

様式第10号（第2条関係）

地域医療支援病院業務報告書

令和4年10月3日

岩手県知事 達増 拓也 様

開設者

住 所 岩手県盛岡市内丸11番1号

氏 名 岩手県

代表者 県立病院等事業管理者
医療局長 小原 勝

医療法第12条の2の規定により、岩手県立胆沢病院の業務報告について次のとおり提出します。

1 紹介患者に対する医療提供及び他の病院（診療所）に対する患者紹介の実績

地域医療支援病院 紹介率	68.9%	算定 期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日
地域医療支援病院 逆紹介率	77.5%		
算出 根拠	A：紹介患者の数	5,688人	
	B：初診患者の数	8,259人	
	C：逆紹介患者の数	6,403人	

(注)1 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注)2 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注)3 それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

2 共同利用の実績(別紙1)

3 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送用自動車により搬入した救急患者の数	3,430人 (1,925人)
上記以外の救急患者の数	8,948人 (1,018人)
合計	12,378人 (2,943人)

(注)それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。
括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	1台
---------------	----

重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	15床
専用病床	0床

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績 (別紙2)

5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法 (別紙3)

6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績 (別紙4)

7 医療法施行規則第9条の19第1項に規定する委員会の開催の実績 (別紙5)

8 患者相談の実績 (別紙6)

(別紙1)

地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用（共同利用）の実績

1 共同利用の実績

①医療器械の共同利用

医療機関の延べ数：578（うち、開設者と直接関係のない医療機関の延べ数：519）

※CT…488件（うち、開設者と直接関係のない医療機関の延べ数：436）、

MRI…87件（うち、開設者と直接関係のない医療機関の延べ数：80）、

シンチ…3件（うち、開設者と直接関係のない医療機関の延べ数：3）

②病床の共同利用

共同利用に係る病床の病床利用率：0%当該年度の利用実績無し

③症例検討会（奥州地域病病診連携症例検討会）に係る施設の共同利用

当該年度の利用実績無し

注）当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率等を明記すること。

2 共同利用の範囲等

【施設】

開放病床、救急病床、医療器械、臨床検査施設
会議室、図書室、診療情報管理室、医薬情報管理室
地域医療福祉連携室、医療相談室、栄養相談室

【備品】

パソコン、プロジェクター、TV会議システム

注）当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用を行ったものを明記すること。

3 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
たかのはし皮膚科	鷹薮 研一	奥州市水沢字川原小路 15 番地		無
亀井眼科	亀井 俊也	奥州市水沢南町 2 番 25 号		無
千葉耳鼻咽喉科医院	千葉 和夫	奥州市水沢南町 3 番 24 号		無
鈴木内科消化器科クリニック	鈴木 教敬	奥州市水沢寺小路 26 番地 1		無
ひばりが丘内科クリニック	鈴木 密雄	奥州市水沢川端 20 番地 3		無
小山診療所	鈴木 密雄	奥州市胆沢小山字道場 36 番地 1		無
今野脳神経外科内科医院	今野 譲二	奥州市水沢字東町 33 番地 1		無
見分森・丸田クリニック	丸田 純一	奥州市胆沢小山字川北 35 番地 1		無
板倉小児科医院	板倉 紀子	奥州市水沢福吉町 6 番 7 号		無
かじかわクリニック	梶川 恒雄	奥州市水沢佐倉河字慶徳 26 番地 1		無
医療法人 水沢みなみ皮フ科	佐々木 喜教	奥州市水沢真城字杉山下 70 番地 1		無
田村川上医院	田村 健	奥州市前沢七日町裏 86 番地 1		無
内科板倉医院	板倉 康太郎	奥州市水沢上姉体六丁目 1 番 8 号		無
耳鼻咽喉科 樋口医院	樋口 明文	奥州市水沢字不断町 11 番地		無
石川内科循環器科クリニック	石川 健	奥州市水沢中田町 4 番 47 号		無
岩手県立江刺病院	小原 勝	奥州市江刺西大通り 5 番 23 号		有
金ヶ崎診療所	高橋 寛寿	胆沢郡金ヶ崎町西根樋水 98 番地		無
金ヶ崎歯科診療所	高橋 寛寿	胆沢郡金ヶ崎町西根樋水 98 番地		無
井筒医院	井筒 岳	奥州市水沢羽田町字久保 5 番地		無
本田胃腸科内科外科	本田 健一	奥州市水沢西町 4 番 21 号		無
奥州病院	長澤 茂	奥州市水沢東大通り一丁目 5 番 30 号		無
たかはし内科胃腸科クリニック	高橋 幸晴	奥州市前沢字二十人町 8 番地 2		無
千田内科クリニック	千田 正樹	奥州市前沢向田一丁目 16 番地 3		無
関谷医院	関谷 敏彦	奥州市江刺大通り 5 番 20 号		無
貝山整形外科クリニック	貝山 潤	奥州市水沢西上野町 3 番 3 号		無
いとうファミリークリニック	伊藤 雄	奥州市江刺西大通り 11 番 14 号		無
奥州市国民健康保険まごころ病院	倉成 淳	奥州市胆沢南都田字大持 40 番地		無

注) 当該医療機関と同一の 2 次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	5 床
--------------	-----

(別紙2)

地域医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

1 研修の内容

・奥州地区感染防止対策地域連携合同カンファランス 4回 ・奥州地域医療連携研究会 3回 ・奥州地域吸入療法研究会 1回

2 研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	8回 (褥瘡勉強会と病病診連携症例検討会の開催も計画したが、新型コロナウイルス感染拡大の影響や検討症例の依頼が無かったため、開催を中止した。)
(2) (1) の合計研修者数	223人

(注) 1 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(注) 2 (2) には、前年度の研修生の実数を記入すること。

3 研修の体制

(1) 研修プログラムの有無 有・無

(2) 研修委員会設置の有無 有・無

(3) 研修指導者

研修指導者氏名	職種	診療科	役職等	臨床経験年数	特記事項
	医師				研修責任者
	医師				
	医師				
	看護師				
	看護師				
	看護師				
	看護師				
	看護師				

注)教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

4 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設備概要
カンファランス室 (1階)	30.23m ²	(主な設備) パソコン、プラズマディスプレイ
付属棟会議室	131.49m ²	(主な設備) パソコン、音響装置
ヘリポート会議室	128m ²	(主な設備) パソコン、音響装置、プロジェクター、 TV会議システム
	m ²	(主な設備)
	m ²	(主な設備)
	m ²	(主な設備)
	m ²	(主な設備)

(別紙3)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者氏名	
管理担当者氏名	

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌, 各科診療日誌, 処方せん, 手術記録, 看護記録, 検査所見記録, エックス線写真, 紹介状, 退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		電子カルテシステム カルテ倉庫 地域医療福祉連携室 事務局 診療情報管理室	患者別分類 診療科別分類 年度別分類
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	地域医療福祉連携室	
	救急医療の提供の実績	地域医療福祉連携室	
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	地域医療福祉連携室	
	閲覧実績	地域医療福祉連携室	
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	地域医療福祉連携室	

(注)「診療に関する諸記録」欄には, 個々の記録について記入する必要はなく, 全体としての管理方法の概略を記入すること。

(別紙4)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者氏名	
閲覧担当者氏名	
閲覧の求めに応じる場所	地域医療福祉連携室

前年度の総閲覧件数		0件
閲覧者名	医師	0件
	歯科医師	0件
	地方公共団体	0件
	その他	0件

(注)閲覧件数については、前年度の総延べ数を記入すること。

(別紙5)

医療法施行規則第9条の19第1項に規定する委員会の開催の実績

委員会の開催回数	4回
委員会における議論の概要	
<ul style="list-style-type: none">・ 当院主催医療講演会等（院内外）の実施状況・ 地域の医療従事者に対する研修会等の実施状況・ 当院の救急医療の現状について・ 当院の患者紹介・逆紹介の状況について・ 新型コロナウイルス関連 <p>※ 令和4年2月の第4回の委員会は、新型コロナウイルス感染症第7波の感染拡大に伴い、集合開催を中止とし、会議資料を構成員に配付を行って、その後に意見等を取りまとめる書面開催で実施した。</p>	

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

(別紙6)

患者相談の実績

患者相談を行う場所	<ul style="list-style-type: none">・相談窓口（1階：患者サポートコーナー）・医療相談室（1階）・面談室（各病棟）
主として患者相談を行った者 （複数回答可）	医療社会事業士 4名 （）
患者相談件数	5,789件
患者相談の概要	
<p>○問題別件数（延べ件数）</p> <ul style="list-style-type: none">・経済：289（医療費 249、生活費 40）・医療福祉制度：1,217・医療保険等：3,869・環境：258（心理・適応 90、院内・付添 29、家庭内 76、職場・学校 63）・退院・社会復帰：4,095・その他：25 <p>○援助内容（延べ件数）</p> <ul style="list-style-type: none">・諸制度の手続き指導：552・情報収集・提供：4,505・方針協議：1,760・心理的援助：383・連絡・調整：2,564・施設機能の説明：126・関係機関への紹介：397・その他：15	

（注） 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が同定されないよう配慮すること。

その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する書類（任意）

1 病院の機能に関する第三者による評価

① 病院の機能に関する第三者による評価の有無	④・無
<p>・評価を行った機関名、評価を受けた時期 日本医療機能評価機構 平成28年6月 初回認定 平成28年3月受審 （主たる機能：一般病院2、機能腫別版評価項目3rdG：Ver. 1. 1） 【認定期間】平成28年6月3日～令和3年6月2日 以後、認定期限切れとなっている。</p>	

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

2 果たしている役割に関する情報発信

① 果たしている役割に関する情報発信の有無	④・無
<p>・情報発信の方法、内容等の概要</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 外来来診療予定表の送付（変更の都度） 2 ホームページへの掲載（病院の紹介、診療体制、各部門の紹介、講演会等のお知らせ） 3 広報誌の発行（医療機関向け「クローバー」年3回） 4 診療案内の発行（医師紹介、各診療科の診療内容・専門分野の紹介）（年1回） 	

3 退院調整部門

① 退院調整部門の有無	④・無
<p>・退院調整部門の概要 地域医療福祉連携室に3名配置。患者さん・ご家族との面談、医師、医療社会事業士、病棟看護師等多職種でのミーティングやケースカンファレンス、地域の関係機関との連絡調整を行っている。 ※令和3年度の入退院支援加算算定件数：3,842件、地域連携診療計画加算算定件数：286件</p>	

4 地域連携を促進するための取組み

① 地域連携クリティカルパスの策定	④・無
<p>・策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 脳卒中、大腿骨頸部骨折、急性腎盂腎炎、胃がん、大腸がん、肝がん、乳がん、肺がん</p> <p>・地域連携クリティカルパスを普及させるための取組み 連携医療機関・関係機関による「奥州地域医療連携研究会」を組織し、年3回会議を開催して、運用の状況報告、症例検討等を実施している。</p>	